

### 主な内容

- 2～5面
  - ・一般質問
  - ・常任委員会審査報告
  - ・特別委員会概要
- 6面
  - ・議決結果一覧
  - ・陳情



拡幅整備前

拡幅整備後

▲拡幅整備が行われた狭あい道路

建設環境委員会で審査され、質疑に対し、「市道で後退を要するところが約85キロメートルあり、私道についても7キロメートルほどある。また、隅切りを要する箇所は、多数あると認識している」「奨励金、助成金の基準を定める上で、路線価の評価額に合わせ、後退用地は10分の1、隅切り用地は2分の1とすることを

今定例会で市長から、「府中市狭あい道路の拡幅に関する条例」についての議案が提出されました。この議案は、狭あい道路の拡幅を推進し、市民の生活環境の向上を図り、安全で快適な災害に強いまちづくりを実現するため、条例を制定するものです。主な内容として、市には、狭あい道路の拡幅に関する施策について周知を行い、総合的かつ計画的に実施する責務があることを、市民等には、市が実施する狭あい道路の拡幅に関する施策に協力するよう努める責務があることを定めています。また、拡幅整備工事を行った場合に、後退用地・隅切り用地について寄附又は無償供用の承諾を行った者が、当該用地の内にある物件の除却または移設を行ったときは、それに要した費用について助成金を交付できることを、後退用地等を寄附した者には奨励金を交付できることを定めています。

予定している「助成金と奨励金を併せ持つのは、多摩地区では初めてである」等の答弁がありました。委員から、「狭あい道路拡幅推進には、市民の理解、協力が不可欠であり、様々な媒体を駆使し、周知徹底に努めて欲しい。市がより災害に強いまち、より住みよいまちを実現することを大いに期待し、本案に賛成する」「狭あい道路の拡幅の推進は防災の面からも大事であり、奨励金等の交付により市民に協力を促すことが、成果につながっていくと考えられるため、本案に賛成する」等の意見がありました。

### 意見書（要旨）

◎沖縄戦戦没者の遺骨等が混じる土砂を埋立てに使用しないよう政府に求める意見書  
沖縄戦では一般住民を巻き込んだ悲惨な地上戦が行われ、沖縄県民の4人に1人、そして日本全国から派遣された兵士の多くの貴い命が失われた。糸満市摩文仁の平和祈念公園内にある「平和の礎」には、沖縄戦などで亡くなられた24万1593名の氏名が刻銘されている。

沖縄県は、推計で2825体の未収容遺骨が今も地中に残っているとされている。さきの大戦で犠牲になった人々の遺骨が入った土砂を埋立てに使用することは人道に絶対に対すことはできない。よって、本市議会は、政府に対し、沖縄戦戦没者の遺骨が混じる土砂を埋立てに使用しないよう求める。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定し、最終日の本会議において、建設環境委員会委員長から審査報告があり、審議の結果、全会一致で可決されました。

### 定例会日誌

(次の日程で開催しました)

- <11月>
    - 29日 本会議(委員会付託等)
    - 30日 " (一般質問)
  - <12月>
    - 1日 " ( " )
    - 2日 " ( " )
- 公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会
- 3日 総務委員会
  - 6日 文教委員会
  - 7日 厚生委員会
  - 8日 建設環境委員会
  - 9日 基地等跡地対策特別委員会
  - 10日 市庁舎建設特別委員会
  - 13日 学校施設老朽化対策特別委員会
  - 15日 本会議(常任・特別委員会審査報告等)

## 令和3年第4回定例会 府中市狭あい道路の拡幅に関する条例など 31議案を審議

令和3年第4回市議会定例会は、11月29日から12月15日までの17日間の会期で開催されました。市長提出議案は、府中市狭あい道路の拡幅に関する条例など28件を審議した結果、すべて可決となりました。議員提出議案は3件を審議した結果、可決2件、否決1件となりました。また、陳情6件が審議されました。

# 一般質問

(2~5面上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は21人37件の一般質問がありました。(他はその他の質問)

**一括質問**  
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を通じた市の取組の成果は

本市の魅力を世界中に発信でき  
まちの飛躍につながる成果となった

**清水勝 議員(市選)** 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を通じた、市の取組の成果と開催後の評価について聞きたい。



▲府中市レガシー展示会  
本市を活動拠点とする2チームのダービーマッチ開催に当たり市民招待企画を行うほか、引き続きラグビーのまち府中として、両チームと連携し、地域活性化や観光振興等に努めていく。

**一括質問**  
財政面での歳入歳出の今後への考えは

事業の選択と集中を心掛け  
行財政改革に取り組んでいく

**松村祐樹 議員(市政)** 第6次府中市総合計画は、令和3年度が計画の最終年度となる。そこで、同計画における財政見通しの、当初見込みと結果について聞きたい。  
**財政担当参事** 同計画作成時、8年間で総額135億円の財源不足を見込んでいた。結果として、市税等収入が見込み

**一括質問**  
ふちゅチケ事業に用いられたおまかせeマネーのシステムを今後も活用する見込みはあるか

委託事業者のパッケージシステムのため  
今後同システムを活用する予定はない

**渡辺将 議員(都民)** 令和3年度実施のデジタル版ふちゅチケ事業の申込み状況は。また、再販売分の申込み状況を知りたい。

**一括質問**  
防犯カメラの設置に効果があるため  
増設し、必要があるところを認識している

**手塚としひさ 議員(市選)** 防犯カメラは犯罪抑止等に重要な役割を果たしていると思いが、市内の犯罪件数について、防犯カメラ設置以前からの推移を聞きたい。  
**生活環境部長** 防犯カメラ稼働の前年である平成17年の犯罪件数は3454件、令和2

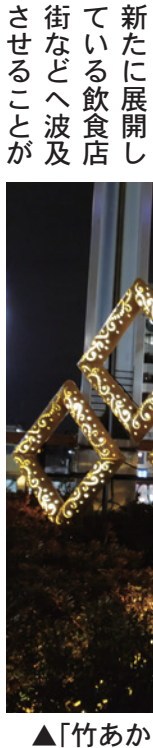
景気の動向が不透明なため横ばいを見込む一方、歳出は、義務的経費の増加に加え、時代の要請による施策に対応する必要もあり、既存事業の見直し等がなければ、健全財政の維持が困難になると危惧している。このため、事業の選択と集中を心掛け、引き続き行財政改革に取り組んでいく。

**生活環境部長** 当初の申込み状況については、スマートフオン型商品券、プリペイド型商品券ともに、申込率が120%を超えた。  
また、当初申込みにおいて、当選者が購入しなかった余剰分を再度販売し、その申込率は約530%であった。  
**議員** 今回のふちゅチケ事業に用いられた、デジタル地域通貨であるおまかせeマネーの見込みはあるか。  
**生活環境部長** おまかせeマネーについては、ふちゅチケ事業の実施に当たり、むさし

**一括質問**  
けやき並木で実施しているイベントを府中駅東側でも開催してはどうか

府中駅東側の商店会等と  
実施に向け協議していく

**佐藤新悟 議員(市政)** 平成28年6月に国から認定された市中心市街地活性化基本計画は、令和4年3月に終了する



▲「竹あかり」でおもてなしライトアップ

**一問一答**  
空き家対策用の未来ノート(仮称)の作成を検討してはどうか

市で発行している未来ノートを活用し  
空き家化の予防に努めていきたい

**稲津憲護 議員(市選)** 認知症の高齢者が所有している住宅は、所有者の判断能力から



売却が難しくなり、結果的に空き家化することもあると言われている。そのような中、建物の損傷や樹木の繁茂等により、市が近隣住民から対応を求められている空き家の件数を聞きたい。  
**生活環境部長** 管理が行き届いていない、いわゆる

府中商工会議所が委託した事業者のパッケージシステムである。このため、現時点では、今後同システムを活用する予定はない。  
**他** 改築が遅くなる学校の老朽化に伴う大規模改修について●府中市  
が、計画期間後半に発生した新型コロナウイルス感染症が同計画に及ぼした影響は。  
**市長** 新型コロナウイルス感染症の拡大が、人々の行動等に大きな変化を生んだことにより、同計画の推進にも大きな影響を及ぼした。今後、現在作成中の新たなビジョンに基づき、中心市街地の更なる活性化を目指し、戦略的な施策展開を図っていきたい。  
**議員** けやき並木周辺の大規模商業施設の開業による人の流れを、府中駅東側に新たに展開している飲食店街などへ波及させることが

ゆる荒廃した空き家に対処が完了していない件数は110件である。  
**議員** 空き家対策として、現に居住している高齢の住宅所有者等も対象にした相談体制の整備は非常に有効であり、具体的なツールとして空き家対策用の未来ノート(仮称)の作成を検討してはどうか。  
**生活環境部長** 空き家対策においては、高齢の所有者に対し、相続への備え等を啓発することが重要であると捉えており、本市で発行している未来ノートを活用し、空き家発生の大きな要因となる、相続に起因する空き家化の予防に努めていきたい。

※( )内は、会派名を略して掲載しました。 市政…府中市議会 市政会 市フォ…府中市議会市民フォーラム 公明…公明府中 自由…自由クラブ 都民…府中市議会都民ファーストの会 市民…市民の風  
※一般質問のタイトルには質問方式(一括質問または一問一答)を記載しております。

### 本市の学力向上への取組について聞きたい

### 学校での学びと家庭の協力との両輪で取り組んでいく

**増山あすか 議員(市政)** 子どもたちが基礎知識を習得することは、将来の進路・人生にとって重要である。そこで、本市の学力向上への取組は、



▲小学校における少人数授業の様子  
豪雨対策の進捗について

**教育長** 分かりやすい授業を実現し、義務教育9年間で基礎知識の確実な定着を図るほか、タブレット端末等のICT環境の活用により、個別最適な学びを充実させる。併せて、家庭学習の習慣化に向け、市立学校の全家庭に啓発リーフレットを配布するなど、学校での学びと家庭の協力との両輪で取り組んでいく。

### 女子野球人口の増加に伴う市民球場のトイレ等改修については

### 市民球場のトイレ等の必要な改修の検討を進めている

**秋山としゆき 議員(市政)**

第2次府中市スポーツ推進計画は、策定に際してSDGsの視点を取り入れている。このうちジェンダー平等の観点から、女性アスリートのスポーツ環境整備が課題であると思うが、一例として女子野球人口の増加に伴う市民球場のトイレ等改修について、市の考えは、また、屋外スポーツ施設等の実態調査の必要性は、**文化スポーツ部長** 同計画案においては、市民の誰もがスポーツに親しめるよう施設・

設備の再整備を図ることとしており、その先駆けとして市民球場のトイレ等の必要な改修の検討を進めている。また、他の施設についても大規模改修に際し調査・研究していく。

**議員** スポーツとごみ拾いを組み合わせた取組が他自治体で行われているが、市内で現在開催されているイベントに取り入れることは可能か。  
**文化スポーツ部長** スポーツと他の啓発イベントの組み合わせについては、他自治体の事例を参考に検討していく。

### 自宅療養支援室を設置し、医療相談窓口の開設などを行うことは可能か

### 自宅療養者支援の実施の中で個別の支援につなげていきたい

**結城亮 議員(市民)** 都から新型コロナウイルスに感染した自宅療養者の情報が開示されるが、今後の市の対応は、

**福祉保健部長** 市において自宅療養者の把握が可能となるため、都と連携を密にし、療養生活に寄り添った相談対応や、安心して療養できる環境づくりに引き続き取り組む。  
**議員** 国立市では、自宅療養支援室を設置した実績があると聞くが、本市でも、そのような支援室を設置し、地域の医療機関につなぐ医療相談窓

### 避難所等までの案内表示の設置を望む声もあるが市の取組は

### 電柱約120本に避難所までの案内表示板を設置した

**遠田宗雄 議員(公明)**

東日本大震災発災時、鉄道が止まり帰宅困難者が生じたほか、遮断機が下りたままの踏切が大渋滞の原因となった。そこで、鉄道事業者の当時の、踏切への対応について聞きたい。

**都市整備部長** 鉄道事業者によると、長時間遮断機が下りたままの踏切が存在したことは認識しているが、対応については不明とのことである。  
**議員** 帰宅困難者には、主要幹線道路や鉄道線路沿道を利用する方が多く、避難所等までの案内表示の設置を望む声もあるが、市の取組は、  
**行政管理部長** 避難所・避難時サインの整備の一環として主要幹線道路等に近接する12か所の避難施設から600メートル以内の電柱約120本に、避難所までの案内表示板を設置した。なお、表示板には避難所までの距離や方向をイラストで示し、平易な日本語と英語の表記を加えた。  
**他** 府中市の災害対策として流域治水の取組強化を



▲災害時のスムーズな避難のために

### 痴漢に対する対策や啓発に関し、鉄道事業者と連携を強化してはどうか

### 協力依頼があった際には適切に対応していく

**竹内祐子 議員(共産)** 各国における男女格差を測るジェンダーギャップ指数で見ると、日本は他の先進国から遅れている状況にある。そのような中、ジェンダーギャップの解消に向けた独自の取組を進めている自治体があると聞くが、本市でも庁内の意識調査



▲デートDVの意識啓発講座

などは実施されているか。  
**市民協働推進部長** 第6次府中市男女共同参画計画においては、ジェンダーギャップ指数の結果を踏まえた「あらゆる分野における男女共同参画」を掲げており、今後、取組を進める中で、意識調査の実施も検討する。  
**議員** ジェンダーを取り巻く課題の一つに、性犯罪や性被害があるが、痴漢に対する対策や啓発に関し、鉄道事業者と連携を強化してはどうか。  
**市民協働推進部長** 鉄道事業

### 酸素・医療提供ステーションを必要とする方に対する市の役割は

### 保健所や医師会と連携を図り早期対応が行えるよう努める

**そなえ 邦彦 議員(自由)**

新型コロナウイルス感染症の第6波に備え、都や保健所等と連携を図り、体制整備を行う必要があると考える。

そこで、酸素・医療提供ステーションの現在の設置状況などについて聞きたい。  
**福祉保健部長** 酸素・医療提供ステーションは、令和3年9月、味の素スタジアム内に臨時の医療施設として都が開設したものであり、現在は第6波に備え、医師や看護師が常駐して健康観察を行うこと

### 市立保育所における医療的ケア児受け入れの検討状況は

### 入所要件などを整理したガイドラインを策定し受け入れの早期実現に努める

**高津みどり 議員(公明)** 今後、障がい児保育の充実はさらに重要になると考える。そこで、本市における障がい児保育の取組と課題を聞きたい。  
**市長** 本市では、社会全体で障がい児を包摂するとの理念のもと、昭和59年度から市立保育所での障がい児保育を実施してきた。課題としては対象児童の増加や、転園・就学後における支援の一貫性の担保が挙げられ、今後開設予定の児童発達支援センターにおいて支援機能を確立する中で、包括的・継続的に障がい児を支える体制を構築していく。

**議員** 医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律では、医療的ケア児への適切な支援の責務が明記されたが、市立保育所での医療的ケア児受け入れの検討状況は、  
**子ども家庭部長** 法施行前から検討しており、今後は先進事例等も参考に、入所要件や医療的ケアの内容などを整理したガイドラインを策定し、受け入れの早期実現に努める。  
**他** 自主防災活動への支援充実を

道路空洞化の計画的な調査・管理について市の考えは

予防保全型管理の更なる推進を図っていく

奈良崎 久和 議員(公明) 陥没を防ぎ、道路を適切に管理するためには、精度の高い空洞化調査とその結果に基づく予防的管理が必要と考えるが、



都市整備部長 優先啓開道路や、幹線道路を補完する地域間の主要な道路を調査対象とすることを考えている。受注者選定に当たっては、その技術力が最大限発揮されるよう選定方法を検討していく。

一括質問 流産等を経験された方への配慮やグリーフケア等への対応など、寄り添った支援等を進めるとともに、同じ経験を持つ方同士での交流などを行うにつれてきたか

福田 千夏 議員(公明) 日本では年間約2万人近くの子どもが流産等で亡くなっており、当事者の深い悲しみに寄り添うグリーフケアが重要である。そこで、市は、これまで当事者への配慮やグリーフケア等をどのように行ってきたか

また、今後どのような支援が考えられるか聞きたい。市長 本市では、寄り添った支援を進めるとともに、同じ経験を持つ方同士の交流などを進めてきた。流産等を経験された方への支援は母子保

こうした計画的な調査・管理について、市の考えは。市長 幹線道路の車道については、平成26年度に調査を実施し、27年度に全ての空洞箇所を補修を実施した。その後の定期的な調査については、効果的な時期を見極めている。また、今後は幹線道路以外の道路を含めた定期的な調査を進めるほか、予防保全型管理の更なる推進を図っていく。議員 定期的な調査の対象とする、幹線道路以外の道路について、選定の目安は。また、空洞化調査における受注者選定について市の考えは。

一括質問

幼稚園等と小学校の連携についてあると協賛会などを構築する必要があると思うが市の考えは

他市の成果等を含め、調査や改善に生かしていきたい

にしみや 幸一 議員(市友) 子どもの成長を支える環境づくりとして、幼稚園や保育所が小学校と行う交流や連携、いわゆる幼保小連携の促進は重要であると考えているが、本市では方針が具体的に示されていないように思う。そこで、教育委員会は、全国で取り組まれている幼保小連携についてどのように考えているか。教育部長 遊びを通して学び育つ幼稚園や保育所等と、教科等の学習を通じて学び育つ小学校との円滑な接続のため、

たものと考えている。議員 近年、新しい総合事業の登録事業所が減少しているが、その要因や対策などについて、市の見解を聞きたい。福祉保健部長 要因は、業績不振や事業所の合併及び人員不足と考える。今後、高齢者生活支援員の養成などとともに、地域の中から暮らしや介護などの担い手を増やすため、地域の支え合い活動を支援するなど、福祉のまちづくりをいかに推進するかが重要と捉えている。

総合事業登録事業所が減少しているがその対策などについて市の見解は

地域の支え合い活動の支援など福祉のまちづくりをいかに推進するかが重要と捉えている

奥村 さち子 議員(ネット) 平成29年度に、要支援者の訪問介護と通所介護の生活支援が、市の介護予防・日常生活支援総合事業、いわゆる新しい総事業に移行したが、これについて市の認識は。



▲生活支援(買い物代行)

市長 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができれば、新しい国が創設した、新しい総合事業は、市町村の実情に応じて、地域の支え合い体制づくりを推進し、多様なサービスが提供できるよう移行し

再生可能エネルギー及び自立分散型エネルギーについての基本的な考えは

まちの魅力や価値を向上させる手段としても有効と考える

杉村 康之 議員(自由) 市は、令和3年11月24日にゼロカーボンシティを宣言した。そこで、再生可能エネルギー及び自立分散型エネルギーについての基本的な考えは。市長 市として、再生可能エネルギーの利用拡大やエネルギーの地産地消の構築などに取り組む



▲学校に設置している太陽光パネル

これは、自然環境との調和等に資するほか、まちの魅力や価値を向上させる手段としても、有効と考える。議員 各家庭へ太陽光パネルを導入するだけでなく、一定の地域で、まちごと再生可能エネルギーを導入すべきと思う。そこで、府中基地跡地留保地の地域を一体的に、自立分散型エネルギーのモデル地区とする考えはないか。生活環境部長 同留保地については、新たなまちづくりが期待できるため、整備手法等

不登校の子どもたちへの対応として現状どのようなことを行っているか

西の なお美 議員(ネット) 市では、不登校特例校の設置を検討していると聞かすが、不登校の子どもたちへの対応として、現状どのようなことを行っているか。教育部長 学校では、担任任せせず、校内で組織的な対応を進めるとともに、関係機関等との連携を図っている。また、不登校状態が長期化した場合は、学校による学習支援のほか、けやき教室での適応指導、フリースクール等の民間施設との連携など、居

高齢者への補聴器購入費用助成 過去に陳情等があったが市の検討状況は 難聴の高齢者の意向を踏まえつつ先進自治体の動向に注視しながら助成を検討していく 赤野 秀一 議員(共産) 難聴者の補聴器装着については、国からその有効性に関する研究結果が公表されているが、市として認識している効果や課題について聞きたい。福祉保健部長 効果については、補聴器の活用により、生活の質の低下を防ぐことができると国の研究で示されている。なお、課題としては、難聴が疑われた際に医療機関へ円滑につなぐための連携を図ることなどが国から提言されており、本市としても、難聴の発見からフォローまで一貫して支援できる体制の構築が重要であると認識している。議員 高齢者への補聴器購入費用助成については、過去に陳情が提出されたほか、議会が、市の検討状況は。福祉保健部長 引き続き、難聴の高齢者の意向を踏まえつつ、先進自治体の動向に注視しながら助成を検討していく。他分信河原駅周辺地区まちづくりについて ●本町2丁目跨線人道橋の工事について

一問一答 児童発達支援センターにおける福祉と教育の連携はどのように進めていくのか

子育て支援事業において切れ目のない支援を行うことが大切である

前川 浩子 議員(市子) 市が新設を予定している、児童発達支援センターの機能について聞きたい。

福祉保健部長 児童発達を支援するほか、地域の障がい児やその家族からの相談への対応、障がい児を預かる施設に対する援助・助言を併せて行う機能を持つ、地域の中核的な療育支援施設と捉えている。議員 同センターが対象とするのは基本的に18歳までであるため、教育の分野の関与も大きいと考える。そこで、福祉と教育の連携はどのように進めていくのか。

福祉保健部長 乳幼児期から学齢期までの各段階で実施している子育て支援事業において、福祉と教育が連携し、切れ目のない支援を行うことが大切である。また、こうした重層的な支援体制を築くうえで、同センターが中核となり、保育所等訪問支援のほか、関係機関と連携した研修などを実施し、教育分野との協体制を構築することが重要であると考えている。

一 案内 市議会の本会議及び委員会は、市議会のホームページからインターネット配信等も、実施しております。

常任委員会の審査報告から

総務委員会

第67号議案 府中市個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例

この議案は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの

主な改正内容として、「特定個人情報管理するシステムの設置及び運営主体が総務大臣から内閣総理大臣に変更されたことに伴い、当該システムに記録されている特定個人情報訂正した際の通知先も同様に変更する」等の説明があった。委員から、「国民の議論が進まない中、デジタル化を推進する動きには同意できないため、本案に反対する」一既に法改正されており、市は、法律に基づいて事務を行うことが求められるため、本案に賛成する」等の意見があった。審査の結果、本案については、賛成多数により、原案のとおり可決すべきものと決定した。

文教委員会

第70号議案 府中市体育施設条例の一部を改正する条例

この議案は、平成29年1月に策定した学校施設の更なる活用と地域プールの見直しに係る基本方針に基づき、大規模な設備改修時期を迎える小柳プールや白糸台プール等を廃止することに伴い、所要の改正を行うもの

質疑に対して、「今後も同基本方針に基づき検討を進めていくが、学校プールの開放については設備や衛生面など様々な配慮等が必要となるため、引き続き関係課と調整を図る」等の答弁があった。委員から、「地域プールの廃止だけでなく、同基本方針の内容や学校施設の活用に関する進捗、課題なども併せて公表してほしい」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

厚生委員会

第73号議案 府中市国民健康保険条例の一部を改正する条例

この議案は、出産育児一時金加算の対象となる産科医療補償制度の掛金の額が引き下げられる一方で、現状の支給総額42万円を維持するため、健康保険法施行令が一部改正されることに伴い、国民健康保険の出産育児一時金の額を見直すなど、所要の改正を行うもの

主な改正内容として、「出産育児一時金の支給額を、40万4000円から40万8000円に改める」等の説明があった。質疑に対して、「国の集計では、正常分娩にかかる費用は、平均で46万217円となる」等の答弁があった。委員から、「自己負担支援のための検討や、国・都への要望などを積極的に行ってほしい」等の意見があった。審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

建設環境委員会

第76号議案 府中市下水道条例の一部を改正する条例

この議案は、地方自治法の改正に伴い、指定代理納付者制度に代わり指定納付受託者制度が導入されたことから、下水道条例における使用料の徴収方法等の規定について所要の改正を行うもの

質疑に対して、「従来、主にクレジットトカード決済を取り扱うものを指定代理納付者として規定していたが、電子マネーなどの徴収方法が広がっていることから、これに代わりキャッシュレス決済を取り扱うものを総称して指定納付受託者と規定している」等の答弁があった。委員から、「納付方法について、選択肢が広がるものと判断するため、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

特別委員会の概要

基地等跡地対策特別委員会

調布基地跡地の状況について、調布飛行場の自家用機分散移転推進検討会が令和3年9月27日に開催され、自家用機の積極的な分散移転に向け、都と一般社団法人調布空港安全飛行研究会との間で、大島空港における格納庫等の整備状況等について意見交換が行われた。

府中基地跡地留保地の状況について、3年9月30日に返還された、米軍通信施設の今後の取扱いを国に確認した。今後、敷地について土壌汚染調査を行う予定であり、4年度にはその前段階の調査として、地歴調査を行う予定である。また、米軍通信施設の鉄塔については、防衛省で解体するよう財務省から指示が出ている状況にあるなどの報告があり、これを了承した。

市庁舎建設特別委員会

新庁舎建設工事の進捗率について、令和3年11月15日時点の既存庁舎解体工事及び「はなれ」工事を含めた全体の進捗率は4・8%、「おもや」工事のみの進捗率は10・2%であり、計画どおりに工事が進んでいる。今後の予定として、4年1月には1階の躯体工事に着手する予定である。新庁舎の設備等について、工事請負業者と仕様について協議を重ね、その内容を決定した。

「おもや」の備品購入について、平成29年度に購入リストを作成したが、その後の組織改正等の変化や、新たな働き方に求められるレイアウトを考慮し、予算計上に向け備品購入計画の概要としてまとめたなどの報告があり、これを了承した。

学校施設老朽化対策特別委員会

早期改築着手校である第八小学校の改築事業について、既存校舎及び既存プールの解体工事において、地中から障害物が発見されたことにより、新校舎等の運用開始時期を令和4年度の3学期から5年度の1学期に変更する方向で調整している。第一中学校の改築事業についても、既存校舎の解体工事において、地中から障害物が発見されたことにより、新校舎等の運用開始時期を5年度の1学期に変更したいと考えている。

次期実施校である第三小学校改築事業に伴う基本計画について、同計画の目的や整備方針などの全4章から構成されている。改築校の特徴を活かした整備方針では、おとぎ山の継承について記載しているなどの報告があり、これを了承した。

公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会

令和3年10月1日に開催された委員会については、倫理条例に係る検討として、政治倫理基準に規定すべき項目について、議員間討議を行った。

3年11月9日に開催された委員会については、倫理条例に係る検討として、政治倫理基準の項目及び政治倫理に関する審査会について、議員間討議を行った。

その後、政治倫理基準については、委員長と副委員長で条文案として取りまとめたものを、今回の委員会でも提示し、協議することとした。

また、倫理条例以外の再発防止対策について協議を行った。

3年12月2日に開催された委員会については、市長部局から、官製談合再発防止対策として、国における国家公務員倫理規程などを参考に、職員倫理の向上を図るための倫理規程を制定する。また、議員との適切な関係を維持するため、3年3月に提出された専門委員からの報告書及び各課からの意見の聴取を踏まえて、議員への対応に係る職員の行動を基準化する。実施時期について、議員からの要望・申出等の記録や内容の公表は4年4月、そのほかの規程や基準に掲げる内容は4年2月を予定しているなどの説明を受け、質疑を行った。

また、倫理条例に係る検討として、政治倫理基準の条文案及び政治倫理に関する審査会の項目について、議員間討議を行った。

その後、今回の委員会では、引き続き政治倫理に関する審査会の項目を中心に協議していくなどの報告があり、これを了承するとともに、議会閉会中における継続審査とした。

## 第4回定例会議案等議決結果一覧

### 全会一致で可決された議案(26件)

議案	番号	件名	番号	件名	
市長提出議案	65	府中市組織条例の一部を改正する条例	81	府中市市民会館における指定管理者の指定について	
	66	府中市手数料条例の一部を改正する条例	82	府中市立府中の森芸術劇場分館における指定管理者の指定について	
	68	府中市議会における各党派に対する政務活動費の交付に関する条例等の一部を改正する条例	83	府中市市民活動センターにおける指定管理者の指定について	
	69	府中市市民会館条例の一部を改正する条例	84	府中市立府中駅南自転車駐車場における指定管理者の指定について	
	72	府中市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	85	令和3年度府中市一般会計補正予算(第4号)	
	73	府中市国民健康保険条例の一部を改正する条例	86	令和3年度府中市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	
	74	府中市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	87	令和3年度府中市競走事業会計補正予算(第1号)	
	75	府中市狭あい道路の拡幅に関する条例	88	府中市長、副市長及び常勤監査委員の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例	
	76	府中市下水道条例の一部を改正する条例	89	府中市教育委員会教育長の給与、旅費及び職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する条例	
	77	府中市立府中第八小学校校舎等改築工事請負契約の変更について	90	府中市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	
	78	府中市立府中第八小学校校舎等解体工事請負契約の変更について	91	府中市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	
	79	府中市立府中第一中学校校舎等解体工事請負契約の変更について	92	令和3年度府中市一般会計補正予算(第5号)	
	80	府中市市民会館・中央図書館複合施設維持管理・運営等事業契約			
	議員提出議案	8	府中市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		

### 賛否が分かれた議案(5件)

議案	番号	件名	本会議結果	賛否が分かれた議案(5件)																							
				会派	府中市議会市政会				府中市議会市民フォーラム				公明府中				日共府中市議団	生活者ネットワーク	自由クラブ	府中市議会の議員	市民の風						
議員名	比留間利蔵	秋山としゆき	松村祐樹	増山あすか	佐藤新悟	横田実徳	市川一浩	前川浩子	清水勝一	にしみや幸一	稲津憲護	村崎啓二	手塚としひさ	高津みどり	西村陸	福田千夏	奈良崎久和	遠田宗雄	竹内祐子	赤野秀二	西のなみ	奥村さち子	杉村康之	そなえ邦彦	渡辺将亮	結城亮	
市長提出議案	67	府中市個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	70	府中市体育施設条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	71	府中市立保育所条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	9	沖縄戦戦没者の遺骨が混じる土砂を辺野古の埋立てに使わないよう求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	10	沖縄戦戦没者の遺骨等が混じる土砂を埋立てに使用しないよう政府に求める意見書	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

### 全会一致となった陳情(採択)(1件)

番号	件名
15	期日前投票の拡充を求める陳情

### 全会一致となった陳情(不採択)(2件)

番号	件名	番号	件名
10	府中市例規集発行に基づく取扱い規定制定に関する陳情	11	命と財産を守るために「河川法」を活用プロジェクトの陳情

### 賛否が分かれた陳情(3件)

陳情	番号	件名	本会議結果	賛否が分かれた陳情(3件)																						
				会派	府中市議会市政会				府中市議会市民フォーラム				公明府中				日共府中市議団	生活者ネットワーク	自由クラブ	府中市議会の議員	市民の風					
議員名	比留間利蔵	秋山としゆき	松村祐樹	増山あすか	佐藤新悟	横田実徳	市川一浩	前川浩子	清水勝一	にしみや幸一	稲津憲護	村崎啓二	手塚としひさ	高津みどり	西村陸	福田千夏	奈良崎久和	遠田宗雄	竹内祐子	赤野秀二	西のなみ	奥村さち子	杉村康之	そなえ邦彦	渡辺将亮	結城亮
	12	都道「国3・2・8号線(新府中街道)」コープ国分寺内藤店前信号機の変更強化に関する陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	沖縄戦戦没者の遺骨が混じる土砂を辺野古の埋立てに使わないよう求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	沖縄戦戦没者の遺骨等が混じる土砂を埋立てに使用しないよう国への意見書提出を求める陳情	採択	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は表決に加わりません ○：賛成 ×：反対

### 会派の構成 令和3年第4回定例会

府中市議会市政会(市政)	7人
府中市議会市民フォーラム(市フォ)	6人
公明府中(公明)	5人
日本共産党府中市議団(共産)	2人
生活者ネットワーク(ネット)	2人
自由クラブ(自由)	2人
府中市議会都民ファーストの会(都民)	1人
市民の風(市民)	1人
(令和3年12月15日現在)	

**陳情から(要旨)**  
 ◎期日前投票の拡充を求める  
 この陳情は、「府中市における期日前投票の利用者は年々増加しており、令和3年10月の総選挙では投票総数の3割近くの人が利用しているが、投票率は58・42%にとどまっている。そこで、4年に実施予定の参議院議員選挙では市政情報センターと東西出張所に設置される期日前投票所の開設期間及び時間の延長を図り、期日前投票の機会を拡充してほしい」との内容である。  
 総務委員会で審査し、質疑に対して、「適正な開設日数の判断は非常に難しいが、近隣の状況や人的資源の確保などを総合的に考えながら、期日前投票所を設置している等の答弁があった。  
 委員から、「人材配置など配慮すべき面は多々あると思いが、投票しやすい環境の整備については、積極的に検討を進めるべきである」と考へるため、採択を主張する一等の意見があった。  
 審査の結果、本陳情については、全員異議なく、採択すべきものと決定した。

### 編集後記

まのとし紙 届め  
 と、まの面 私いた、第  
 で、意の充ちたし、4  
 委員報よる新議実を編集、回  
 員長編した会を委員、定  
 杉竹秋渡前高西清水 杉竹秋渡前高西清水  
 村内山辺川津の 村内山辺川津の  
 とし みな  
 康祐ゆ 浩どお  
 之子き将子り美勝

### 令和4年第1回定例会は2月21日(月)午前10時開会の予定です。

市議会の本会議及び委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。なお、本会議においては手話通訳や要約筆記での傍聴も受け付けております(要事前申込み)。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、傍聴を制限させていただく場合がございますので、あらかじめご承知おきください。また、本会議及び委員会は市議会ホームページからインターネット配信等も実施しています。詳しくは、議会事務局庶務課へお問い合わせください。

TEL : 335-4506 / FAX : 364-5415

市議会ホームページ <https://www.city.fuchu.tokyo.jp/gikai>



▲インターネット  
 中継の二次元  
 コード